

平成20年度の成果

プログラムの目的のために、昨年度単位化した4科目をさらに発展させた。

(1) 国際研究集会企画演習

大学院生が中心となり、小規模の国際研究集会を企画・立案・実行した。

1. International Workshop “Recent Topics in Hadron Physics”

(3月18-19日) 30 名参加

(2) 国際研究実地演習

大学院学生を海外の重要な研究機関の現場等へ派遣し、自分の研究を発展させる。

派遣は延べ17名で、内訳は、アメリカ6名、フランス7名（内フランス・ドイツ1名）、

スペイン1名、ブラジル1名、中国1名、韓国1名、チェコ1名 である。

(3) 研究企画演習

非常勤講師を招き、「研究企画と研究マネージメント」について集中講義を行った。

(4) 英語理学講義

外国人講師5名を招聘し、以下のタイトルで英語による講義を行った。

1. Quarks in hadrons and nuclei
2. RNA folding and Matrix field theory
3. Basics of Liquid Anti-Neutrino Detectors
4. Measurements, theory and modeling neutron induced reactions
5. Travel of heat in solids

(5) 4科目に加えて、FGIP:Foreign Graduate Students Invitation Program を行った。

外国の博士課程の大学院生を招聘して、教員と日本大学院生との共同研究を誘導する。

招聘は5名で、内訳は、オランダ1名、フランス1名、スロバキア1名、中国1名、アメリカ1名である。